

特集:SDGs ってなに？



SDGs は、Sustainableサステイナブル：持続的な、Development デベロップメント：開発、Goals ゴールズ：目標、「持続可能な開発目標」の略です。

◆SDGsって

聞いたことのあるけど…
おたよりなどで、「孫が話していたけどよくわからない」、「聞いたことはあるけどどういう取り組みかわからない」という声が寄せられていましたので、今月は「SDGs」を特集します。

◆そもそもSDGsってなに？

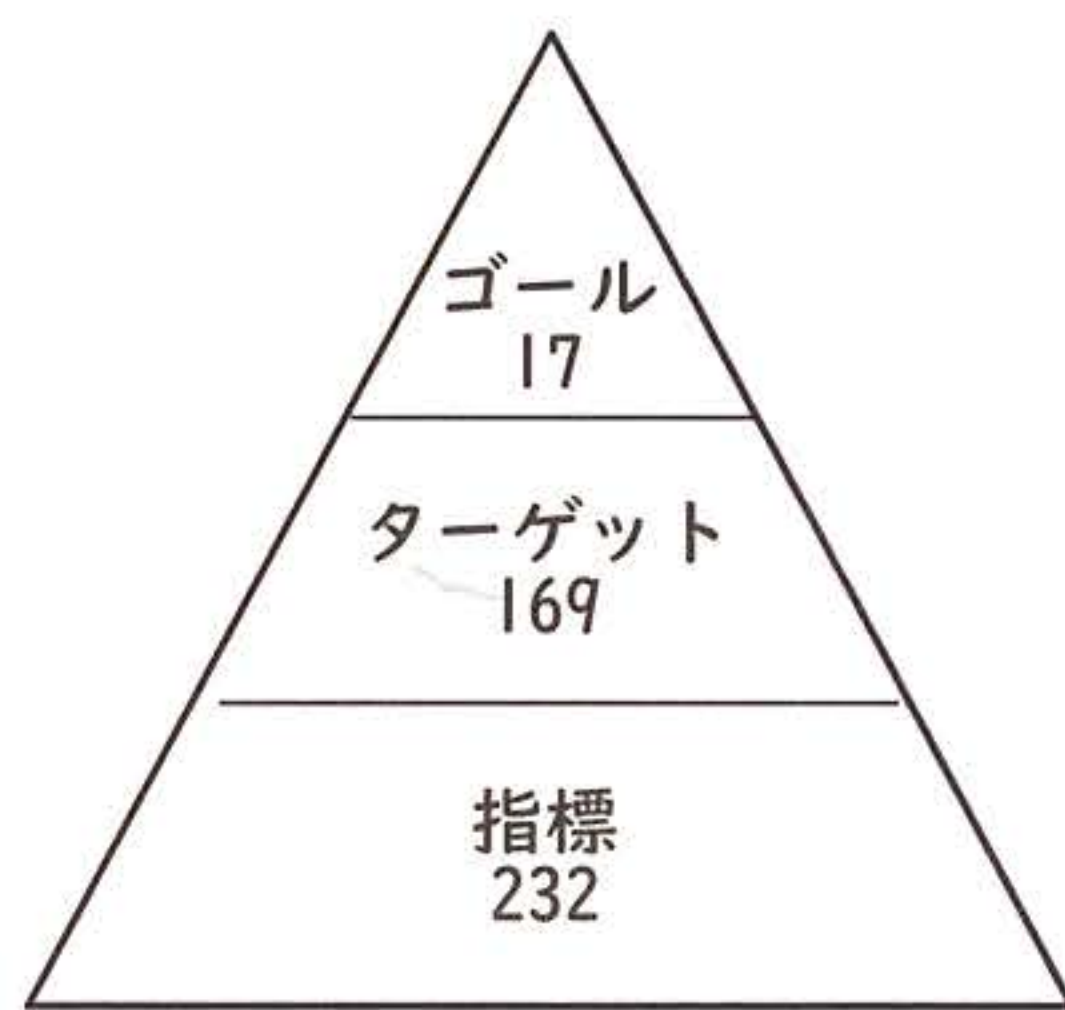
SDGsは2015年9月の国連サミットで採択された国連加盟

193か国が2016年から2030年までに持続可能でよりよい世界を目指すための目標です。17のゴール・169のターゲットがあり、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。それまで取り組まれていたミレニアム開発目標(MDGs)は発展途上国だけが対象でしたが、SDGsは発展途上国だけではなく、先進国でも取り組まれています。

◆17のゴール、

169のターゲット

ゴールについてはアイコンの通りです。(上図)ゴールは17設定され、1つのゴールにつき、複数のターゲットが決められています。例ですが、ゴールの「1、貧困をなくそう」には、「2030年までに、現在1日1・25ドル未満で生活する人々と定義されている極度の貧困をあらゆる場所で終わらせる。」というターゲットがあります。さらに、取り組みの目標を具体化するために232(重複分を含めると244)の指標があり、SDGsはゴール、ターゲット、指標の3要素で構成されています。



SDGsの構成

◆誰がすべき取り組みなの？

SDGsは国単位での取り組みなので、特定の個人、企業、行政、団体がいくら努力してもターゲットのクリアすらできません。ゴールを達成するためには、すべての人・企業・行政・団体が取り組む必要があります。

◆今どれくらい目標が

達成されているの？

日本は2020年度時点で、目標達成率において全世界193か国中の17位です。ですが、2030年まで達成しようとしている目標に向けて順調に推移している項目は、2020年までにおいて「4、質の高い教育を実現する」、「9、産業と技術革新の基盤をつくる」、「16、平和と公平をすべての人に」の3つです。急速に目標に向けて近づいている項目もあれば、逆に過去、順調だった項目でも、状況の変化で進行具合が変わり目標から遠ざかることもあります。

◆コープあおもりと

SDGsについて

コープあおもりでは、SDGsが開始される前から取り組んでいた事業や活動がSDGsに寄与していました。また、新たに開始又は参加する事業や社会的な取り組みもSDGsに寄与しています(FIT電気の使用、夕食宅配、フードバンク、こども宅食、など)。コープあおもりがおこなってきたことやこれからおこなうことがSDGsにも寄与しています。このことは、皆さんの普段からの共同購入や店舗の利用も、SDGsに関係していると言えます。



2021 社会的取り組み報告書
<https://www.aomori.coop/about/topics/detail.php?p=174>

毎年、コープあおもりで発行している。「社会的取り組み報告書」取り組みの各ページには、ページごとに、取り組みがSDGsのどのゴールに対応しているか、アイコンをつけています。こちらは、その年度の資料をコープあおもりのホームページで6月上旬～翌年3月20日まで公開しています。



今別町との配食事業の協定 「3、すべての人に健康と福祉を」、「11、住み続けられる街づくりを」に繋がります。



植樹は、「15、陸の豊かさを守ろう」に繋がります